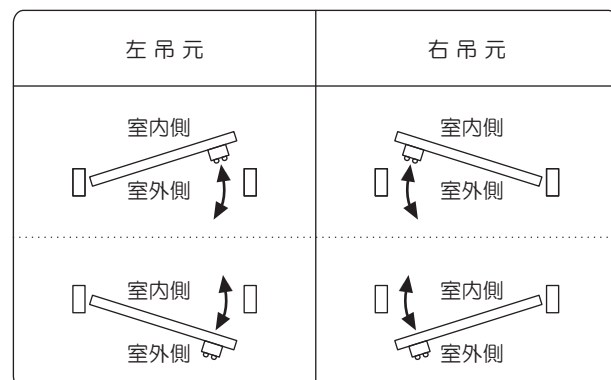


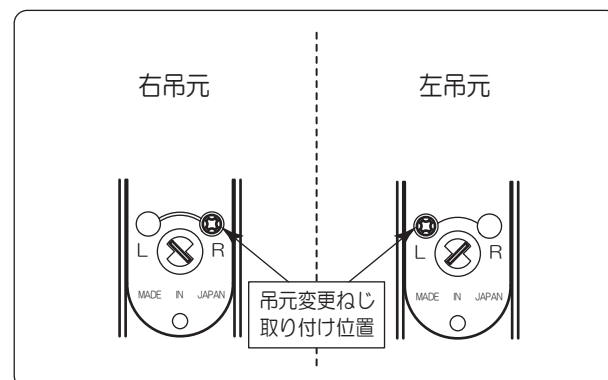
吊元と吊元変更ねじの確認

【１】下図で扉の吊元を確認します。



【２】①キーレックス本体裏の吊元変更ねじが下図のようになっているかを確認します。

吊元変更ねじを入れ替えたら、しっかりと締め付けます。



記憶番号設定に関するご注意

- キーレックス 500 は 1 ～ 12 桁まで任意の記憶番号を設定できます。
- ボタンを押す順番は設定できません。
例) 記憶番号 1・2・3 の場合
1・2・3 と押しても 2・3・1 3・1・2 1・3・2 と押しても解錠できます。
- 1 つのボタンにつき設定は 1 回だけです。（同じボタンを 2 度押しする設定はできません）
例) 1・1・2・3 や 1・2・2・3 の設定はできません。



注意 危険防止の為に以下をお読みください

- 取付時の注意
 - 各部取付ねじの締め付け時は、必ず手動ドライバーをご使用ください。電動ドライバーは使用しないでください。
- 取付ねじのゆるみ
 - 各部取付ねじのゆるみは、防犯及び落下防止の為に定期的に増し締めしてください。
- 受座の飛び出し
 - 受座の飛び出しが大きい場合、体を傷つけたり、衣服を引っ掛けるおそれがありますので、取付業者に依頼して適正な受座に取り替えてください。
- 他の用途への使用
 - ロックターンにぶらさがったり、足場にしたり、物を掛けたりしないでください。危険です。
- ◆ 操作上の注意（故障の原因となります）
 - 製品の分解、改造はしないでください。
 - デッドボルトを突出させた状態で扉を閉めないでください。
 - ボタンを押しながら、ロックターンの操作をしないでください。
- ◆ 永くご使用頂くために
 - 錠ケースへの潤滑材使用はさけてください。
 - 表面の手入れは柔らかな布でから拭きしてください。特にボタンまわりは、定期的から拭きし、汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用してください。



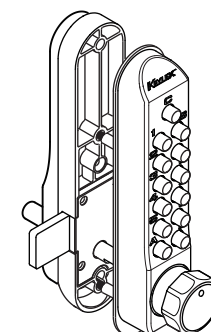
取り付けてある建具などに異常がありましたら専門の業者にご相談ください。

KEYLEX[®] 500

キーレックス 500
面付本締錠片面ボタンタイプ
047 交換商品

取扱説明書（施主様向）

このたびは、当社製品のお買い上げ、ありがとうございます。本取扱説明書は、施主様、又はご入居者にお渡しください。
この説明書は必ずお読みの上、保管してください。



K582T-1 (K582TA-1)

防犯上、記憶番号の変更を定期的におこなうことと、施錠時に記憶番号以外のボタンを空押しすることをおすすめ致します。

〈 記憶番号の記録 〉			
年	月	日	
年	月	日	
年	月	日	
年	月	日	
年	月	日	
ただ今の記憶番号			

キーレックス 500 シリーズ 保証書

お買い上げ日から 1 年間は、無料で修理を行なうことをお約束致します。
但し、誤用、取り扱いの不注意、災害、不当な修理や改造等に起因する故障による場合、さらに本証のお買い上げ日 及び 販売店名の記入がない場合は、保証期間内でも有料修理になります。

機 種 名： キーレックス 500 K582T-1 (K582TA-1)

お買い上げ日： 年 月 日 保証期間：お買い上げ日より 1 年間

販売店
住所・店名

品質ロット No.

検印



www.nagasawa-mfg.co.jp

株式会社 長沢製作所

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032
大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
FAX. 06-6783-5092

